

■ 次の問いに答えよ.

- [1] 集合  $A, B, C$  に対して,  $A \subset C$  かつ  $B \subset C$  であるならば,  $A \cup B \subset C$  であることを示せ.  
 [2] 集合  $X$  の部分集合  $A, B$  について,  $A \cap B = \emptyset$  であることと,  $A \subset X \setminus B$  であることは同値であることを示せ.

(解) [1]  $x \in A \cup B$  を任意にとる. このとき, (i)  $x \in A$  または (ii)  $x \in B$  が成り立つ. (i) の場合には,  $A \subset C$  より  $x \in C$  であり, (ii) の場合には,  $B \subset C$  より  $x \in C$  である. 何れの場合にも  $x \in C$  となる. したがって,  $A \cup B \subset C$  である.

[2]  $X$  の任意の部分集合  $A, B$  に対して,  $A \subset B$  と  $A = A \cap B$  は同値である\*<sup>1</sup>ことに注意したい.  $A \cap B = \emptyset$  とすると,  $X = B \cup (X \setminus B)$  と分配法則により

$$A = A \cap X = (A \cap B) \cup \{A \cap (X \setminus B)\} = A \cap (X \setminus B)$$

が成り立つので,  $A \subset X \setminus B$  である. 逆に,  $A \subset X \setminus B$  とすると,

$$A \cap B = \{A \cap (X \setminus B)\} \cap B = A \cap \{(X \setminus B) \cap B\} = A \cap \emptyset = \emptyset$$

が得られる. したがって,  $A \cap B = \emptyset$  と  $A \subset X \setminus B$  は同値である. ■

---

\*<sup>1</sup> 積集合の定義から,  $A \cap B \subset A$  が成り立つ.  $A \subset B$  とすると,  $A = A \cap A \subset A \cap B$  が得られ,  $A = A \cap B$  である. 逆に,  $A = A \cap B$  とすると,  $A = A \cap B \subset B$  である. したがって,  $A \subset B$  と  $A = A \cap B$  は同値である.